

RSN 相談件数大幅増加 ポスター掲示の効果

ばちんと依存症問題相談機関のリカバリーサポートネットワーク(RSN・西村直之代表に寄せられた昨年12月の相談件数は85件だった。例年、年末年始は相談件数が減少傾向にあるが、昨年の12月は前年同月に比べ52

件増えた。また、昨年1年間の相談件数は1156件、一昨年の780件の約1.48倍になった。RSNは、「ホールでのポスター掲示が全国的に増加傾向にあることが、大きく影響した」とみている。相談の対象者で最も多

いのは本人で56件(66%)、家族・友人が21件(25%)で続いた。コラー(依存症問題を抱えている本人)の性別は、男性が47件(56%)、女性が31件(36%)だった(間違い・無言8%)。

..... 援助識者・サポーター養成講座を開催

RSNは、2月25日、大阪で「第四回援助識者・サポーター養成講座」を開催する。

「事例から学ぶギャンブル問題への理解と対応」をテーマに、「情報収集のポイント」「家族相談と回復支援」「借金問題への対応」といった個別の課題ごとに講演を行う。受講対象者は、援助識者、医療・金融相談関係者、ホール関係者など。参加費は7000円。定員制のため事前申し込みが必要。定員(40人)に達した時点で締め切り。

問い合わせ リカバリーサポートネットワーク TE L・098・871・9671